



- ※ ミニスタッカーは別売です。
- ※ オプションでキャスター付も製造できます。

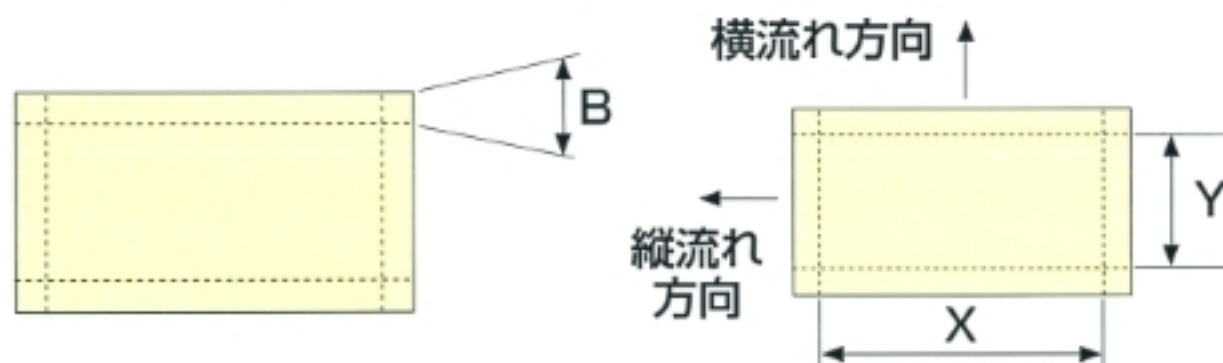


特徴

- ボール紙を縦横2回通すことで、罫線と同時に角切作業が完了する独創的な機構を搭載しました。(特許出願中)
- 従来の角切機では困難な深い貼箱のボール紙も、こま付けなしで加工できます。
- 角切機構の電気制御には、マイコンを採用し、1種類の箱について角切部分の3個の寸法データ(ミリまたは寸)を設定するだけで完了です。
- 角切の3個の寸法データは、最大1000種類までメモリに記憶できますから一度角切寸法データを記憶させれば、最大1000種類の箱に対応できます。
- 角切使用時の速度は、低速と高速(低速の1.5倍)の二速から選択できます。
- 角切切断用のロールは、刃物のいたみが少ないウレタンゴム製を使用。(鉄製のものも製作できます)
- 角切部分の切断されたボール紙は、ベルトで搬送されますので、四隅の不要なボール紙は、下に落ちて手作業で取る必要はありません。

コーナーライン仕様一覧表

仕様	型式	650型	850型	備考
電源		三相AC200V		
モーター		0.4kWギヤモーター		
変速		インバーター方式		角切使用時 変速不可
機械重量		約300kg	約400kg	
据付面積		幅 奥行 高さ 1200×1300×1150	幅 奥行 高さ 1400×1500×1150	
給紙速度 ボール紙の	角切使用時	毎分38m一定(低速) " 57m一定(高速)		低速/高速選択可能 変速不可
	罫線専用時	毎分0~75m可変	毎分0~62m可変	変速可能 (インバーター方式)
切罫本数		2本	3本(1本は手動) 送りゴム2本付	
給紙ベルト		1本(中心に固定)	3本(移動自由)	
角切切断用ロール		ウレタンゴム製ロール		鉄製ロールも製作可能
給紙ボール紙幅		75~650mm (120)	75~850mm (120)	()寸法は給紙 補助板使用時
給紙ボール紙厚		0.8~2.0mm		
罫線幅		X,Y=50~550mm	X,Y=50~750mm	
角切深さ		B=15~300mm	B=15~400mm	
角切設定値		B, X, Yの3データ(mmまたは寸)		1000種類記憶可能
付属品		工具, 排紙用受台		



紙器・段ボール機械・製作販売

株式会社 **妹尾製作所**
SENDO SEISAKUSHO

〒535-0031 大阪市旭区高殿4丁目9番25号
電話 大阪 06 (6954) 5889(代)
ファックス 06 (6953) 5446
<http://www.sendo.info>

代理店